

9条改憲許すなの声 草の根から

主婦の会 「必要なし」が圧倒的 リレートークで投票訴え



9条改憲必要なしにシールが集まる

【台東・主婦・遠藤知子記】

主婦の会では毎年、本部委員会の昼休みを利用し、駅頭宣伝を行なっています。今年も5月25日、新宿駅西口で戦争できる国づくりに反対する宣伝を行ないました。

午前中のミニ学習で「憲法9条をまもれ。憲法改正発議をさせないためには何が必要か」を学習して午後には臨みました。

各支部の会長や代理の委員は、お揃いのブルーのTシャツで順番にリレートークを行ないました。みんなの迫力のある訴えに、署名のために立



飛び込みの参加者もあったデモ

ち止まる人が例年より多かったように感じました。署名が86筆集まり、シール投票の「改憲の必要があると思いますか?」では、59の方が参加し、「必要あり」が5人、「必要なし」が54人で圧倒的に改憲の必要がないとの投票結果となりました。

2000人で新宿デモ 飛び入り参加、声援も

【本部・友成京介記】9条変えるな! 「民主主義を守れ!」。

各地の青年・学生など1100人が参加。日本中の若者と力を合わせて、安倍政権も9条改憲も一緒に終わらせよう!と呼びかけ、全国の若者から「学んで終わるのでなく、学んでそれぞれの地域で活かすことが大事」憲法が戦後の歴史と複雑につながっている。友達にも伝えていくという声があふきました。夕方から場所を新宿に移して2000人で取り組まれたデモでは、サウンドカーやドラム隊のリズムに合わせて

光は闇に負けない オスプレイは飛ばすな

谷野音に集まった3100人(東京土建は113人)の参加者が歌声を響かせてキャン

6月5日、「オスプレイ飛ばすな!6・5首都圏行動」が行なわれました。主催者あいさつで、1000人委員会の藤本泰成さんは「オスプレイは海外でも、国内でも事故が相次いでいる。安全性に乏しい欠陥機だ。命を守るために飛び出そう」と呼びかけました。また、軍事評論家の前田哲男さんは朝鮮半島の見張り台としての

土休で賃金補てんを 12回目の新国立現場宣伝

塩館「建設業週休二日」と文字の入ったシールとディスプレイなど、暑いので、暑中症に気を付けてください」と声をかけると、「ホクも土建です」と返して入場する労働者もいます。新国立競技場前宣伝行動は6月1日で昨年から数え



「休日増加分の賃金補てん」と訴える松本副委員長(右)

12回目となりました。早朝からの行動には東京土建本部、神奈川土建、東京都連など約20人の仲間が参加しました。

4月の大手企業交渉で、元請・大成建設から、組合が要求していた新国立現場での賃金調査結果が報告されました。マイクを握った松本久人副委員長は、こうした現場改善での前進を説明した上で、「土曜閉所が進み、建設

情報漏えいの危険 マイナンバーは廃止

5月30日、マイナンバー制度反対連絡会は新宿駅西口でマイナンバー制度廃止を訴える署名宣伝行動を行ないました。4団体18人が参加し(東

京土建は13人)、28筆の署名を集めました。

昨年、「住民税特別徴収税額決定通知書」の誤送付が全国で1000力以上の自治体



赤ちゃんを連れた女性も署名

で発生。記載されていたマイナンバーが漏えいしました。そうした個人情報漏えいの危険性があるにも関わらず、総務省はマイナンバーの利活用拡大を推進しています。

署名宣伝行動では、「マイナンバーによって手間や費用負担が増え、不便な事態が発生している」個人を識別して追跡が可能になり、国民総監視社会に道を開くと訴えるべく、聞いていた若い女性や、赤ちゃん連れの女性が署名してくるなど、若い人たちも足を止めて署名をしていました。



キャンドルでオスプレイ飛ばすなとアピール

集会終了後、「オスプレイ飛ばすな」などとコールし、銀座パレードを行ないました。

6月1日、中野セロホールで「戦争する国」ゴメン。九条の会東京連絡会6・1大集会が行なわれ、市民650人(東京土建は55人)が参加しました。中野晃一上智大学教授がメインで講演。中野さんは、シ

安倍改憲デタラメ

6・1大集会に650人

ウエイン東京大学准教授の研究で示された日本国憲法のすぐれた特徴を紹介。そのうえ、

集会オープニングのバイオリンとピアノによる演奏に魅せられ、またおしどりマコ&ケンさんによる福島第一原発事故以降の東電記者会見「密着」取材などのおかしくて怖いトークで笑い、和やかながらも30000万署名推進の決意を固め合える集会になりました。